

南開大学セメスター留学便り・9月 (引率教員版)

南開大学に来て一ヶ月が経ちました。今年度は、23名の学生が参加しています。中文21名・法1名・神1名、全員2年生です。

留学開始から9月が終わるまでのこちらでの様子をお伝えします。

8月29日(木) 日本出国および中国入国

NH1255便で羽田空港より出発。北京の首都国際空港からは南開大学が用意したバスで移動。初めての海外、初めての飛行機、という学生もいました。

8月30日(金) 現地オリエンテーション・校内見学・教科書配布

さっそく予習が課せられていました。

9月2日(月) 授業開始

午前中は中国語の授業、午後は文化講座等が開講されます。なお、今までは朝の授業開始前に行われてきた太極拳ですが、午前中の授業時の集中力に差し障るということで、午後に移動になりました。

(取材日誌 <http://pr.kokugakuin.ac.jp/class/2013/09/02/202228/>)

9月6日(金) 始業式

例年、セメスター留学参加者のみの開学式を行ってきましたが、漢語言文化学院の学生であることに変わりはないという考えから、今年度は漢語言文化学院の式典に出席しました。英語・日本語・韓国語の通訳付きです。こちらに着いてから日が浅く耳が慣れていないせいか、中国語に聞き入っているうちに睡魔に誘われた学生もいたようです。

(取材日誌 <http://pr.kokugakuin.ac.jp/class/2013/09/06/181154/>)

9月7日(日) HSK受験

HSKは、中国政府公認の中国語検定試験です。留学中の中国語力の伸長を見るため、9月と12月にHSKを受験します。各自の取得級に合わせて、それぞれ4級・5級・6級を受験しました。

9月13日(金) 語学パートナーとの顔合わせ

(取材日誌 <http://pr.kokugakuin.ac.jp/class/2013/09/13/165509/>)

9月27日(金) 天津観光

セメスター留学一行で天津観光に出かけました。行き先は、大沽口砲台遺跡博物館・塘沽洋貨市場・南市食品街・天津博物館です。

(取材日誌 <http://pr.kokugakuin.ac.jp/event/2013/09/27/232749/>)

今月は、連休が二回ありました。19日の中秋節からの4連休と、大学行事による27日以降の連休です。後者は国慶節の休暇と合わせて11連休となりました。

学修や生活に関しては学生版に譲ります。以下、日本で懸念されているであろうことについて記しておきます。

【気候と空気】

今年は日本も例年にない暑さでしたが、天津も同様のようです。日中は半袖で過ごすことが多かったのが、この9月です。ただ、朝晩は肌寒く、風邪をひいた学生もいました。

大気汚染に関してですが、残念ながらPM2.5濃度の高い日が数日ありました。対策として、学生の居室と授業を行う教室には空気清浄機を設置しています。しかし、窓を閉め切っているせいか風邪が蔓延したこともあったので、大気の状態がよい日は極力換気するよう指導しています。汚染の状況は常時公開されている数値で確認することもできますが、建物の霞み具合や空の色など、目視で判断可能です。

今後五年間で北京や天津等のPM2.5濃度を25%程度下げるという政策が発表されたばかりです(※)。中国のメンツをかけた実行力に大いに期待したい所ですが、目先の大気汚染に対しては、濃度の高い日はマスクを着用し、不要不急の外出は避ける、ということしかできません。

※http://www.gov.cn/gongbao/content/2013/content_2496394.htm

【反日感情について】

昨年は、尖閣諸島国有化を発端に中国各地で反日デモが起こる等、日中関係が緊張したため、大きなデモがなかった天津でも不測の事態を避けるために外出制限等の対策をとりました。今年は国有化一年を迎えても何事もなく、平穏に過ごすことができています。

(引率者 佐川 記)